

1 中期学校経営方針

(1) 中期取組目標

| 中期取組目標 |
|--|
| <p>○子ども一人ひとりを大切にしながら、子どもたちが豊かに学び、活躍できる学校づくりに努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 集団の中で一人ひとりが役割を担うことで「自己有用感」を醸成し、積極性を高めていきます。 ・ 教師力・授業力の育成により、子どもたちの学習意欲と学力向上を図ります。 ・ 参加・参画型の地域協働教育の充実を図ります。 ・ 環境美化や安全確保に努め、教育環境の充実を図ります。 |

(2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・具体的取組

| 重点取組分野 | | 具体的取組 |
|--------|-----------|--|
| 豊かな心 | | <ul style="list-style-type: none"> ・ 道徳の時間の充実と人権尊重の精神を基盤とする授業づくりを進めます。 ・ 学校行事・ペア活動の充実を図り、様々な集団活動を通し、思いやりの心や協力する心、自己有用感を育てます。 ・ 家庭や地域との連携を図り、様々な人と関わることで気持ちをつなげることのよさを実感できるようにします。 ・ 「心の握手」の時間として、各学年の代表児童が朝会で人権・福祉・環境に関わる作文などを発表したり、それを聞いたりすることによって、互いを思いやり、認め合い、共に生きる態度を養います。 |
| 担当 | 児童指導・特別支援 | |

2 児童（生徒）の実態（「豊かな心の育成」に関わる課題）

学校に対して協力と支援を惜しまないたくさんの保護者と地域に恵まれ、子どもたちは明るく素直です。規範意識もおおむね身に付いています。しかし現状に満足してしまっ、新たな課題に取り組もうという意識があまり見られず、自信のない児童もいます。挨拶など自分から進んでするコミュニケーションには、より積極性が期待されます。

3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

【項目 道徳教育】道徳科を要とした学校の教育活動全体を通じた道徳教育

- ・ 週1時間、特別の教科道徳の授業を実施します。
 - ・ 動植物を育てたり、体験的な活動を取り入れたりします。
 - ・ 道徳教育について、家庭、地域に発信します。
- 授業参観や学校だより、学年だより等にて家庭・地域に発信し、意識の啓発を図ると共に、家庭・地域と連携して子どもを育てていきます。

【項目 自分づくり教育】

- ・ 運動会や校内音楽会等の行事の中で役割意識を育み、達成感、自己有用感を味わったり、お互いを認め合ったりできるようにします。
- ・ ペア活動を通して、異学年との関わりを築きます。
- ・ 「児童会活動」「委員会活動」「クラブ活動」など異学年児童が交流する活動において、より自主的、意欲的にコミュニケーションを図れるようにします。